



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 サンワテクノ株式会社
コード番号 8137 URL <https://www.sunwa.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 晶広

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 的場 孝成

TEL 03-5202-4011

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日

配当支払開始予定日

2024年6月10日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	166,138	8.2	6,215	18.5	6,631	13.6	5,007	8.9
2023年3月期	181,013	17.2	7,630	58.8	7,675	47.7	5,493	53.6

(注) 包括利益 2024年3月期 6,071百万円 (13.6%) 2023年3月期 7,029百万円 (71.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	329.87		10.8	6.5	3.7
2023年3月期	355.08		13.3	7.7	4.2

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	98,707	47,966	48.6	3,174.19
2023年3月期	106,581	44,484	41.7	2,873.36

(参考) 自己資本 2024年3月期 47,966百万円 2023年3月期 44,484百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	4,226	883	608	18,597
2023年3月期	545	731	906	13,661

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		20.00		70.00	90.00	1,393	25.3	3.4
2024年3月期		45.00		50.00	95.00	1,435	28.8	3.1
2025年3月期(予想)		50.00		60.00	110.00		69.0	

(注) 2025年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 設立75周年記念配当 10円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,600	23.9	780	77.3	840	77.3	760	75.3	50.29
通期	155,070	6.7	3,080	50.4	3,220	51.4	2,410	51.9	159.48

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	16,044,000 株	2023年3月期	16,044,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	932,459 株	2023年3月期	562,331 株
期中平均株式数	2024年3月期	15,179,000 株	2023年3月期	15,472,177 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	114,562	14.3	3,647	31.9	4,710	25.3	3,749	18.1
2023年3月期	133,712	15.5	5,351	75.7	6,307	59.9	4,577	65.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	247.00	
2023年3月期	295.86	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年3月期	76,318		34,053		44.6		2,253.49	
2023年3月期	82,844		32,649		39.4		2,108.89	

(参考) 自己資本 2024年3月期 34,053百万円 2023年3月期 32,649百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

2. 当社は、2024年5月14日(火)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 役員の変動	15
(2) 仕入、受注及び販売の状況	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、企業の設備投資の増加が見られましたが、個人消費の減少や各国の景気減速により経済成長は鈍化しました。世界経済については、各国の金融引き締めが続いたことや地政学的なリスクの高まりにより、経済成長が減速しております。中国では輸出の減少や不動産市場の低迷により、景気は停滞しました。アメリカでは、設備投資の減少が見られる中で個人消費が堅調に推移し、景気を下支えしました。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、再生可能エネルギー関連や省人化を目的とした設備投資が堅調に推移した一方、半導体関連の設備投資は減少しました。また、昨今の需給逼迫状況が解消したことで在庫過多による手配調整が続き、需要は伸び悩みました。

このような環境の中、当連結会計年度の業績は、売上高1,661億38百万円（前年同期比8.2%減）、営業利益62億15百万円（前年同期比18.5%減）、経常利益66億31百万円（前年同期比13.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益50億7百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

[電機部門]

電機部門では、半導体製造装置業界向け及びマウンター業界向けの電機品、太陽光関連業界向けの制御機器（パワーコンディショナ等）の販売が減少しました。この結果、当部門の売上高は333億50百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

[電子部門]

電子部門では、F A業界向けの電子部品及び電子機器、半導体製造装置業界向けの電子部品及び電子機器、自動車関連業界向けの電子部品の販売が減少しました。この結果、当部門の売上高は1,174億49百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

[機械部門]

機械部門では、自動車関連業界向けの設備機器の販売が増加しましたが、半導体製造装置業界向けの搬送装置の販売が減少しました。この結果、当部門の売上高は153億38百万円（前年同期比31.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

① 日本

国内では、F A業界向けの電子部品及び電子機器、半導体製造装置業界向けの搬送装置、マウンター業界向けの電機品の販売が減少しました。この結果、売上高1,145億50百万円（前年同期比14.3%減）、営業利益36億38百万円（前年同期比32.0%減）となりました。

② アジア

アジア地域では、太陽光関連業界向けの電機品（サーボモータ等）の販売が増加しましたが、F A業界向けの電子部品及び電子機器、半導体製造装置業界向けの電子機器の販売が減少しました。この結果、売上高611億94百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益23億44百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

③ 欧米

欧米では、アミューズメント関連業界向けの電子部品、自動車関連業界向けの設備機器の販売が減少しました。この結果、売上高69億70百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益1億47百万円（前年同期は営業損失48百万円）となりました。

④ その他

売上高7億73百万円（前年同期比8.7%減）、営業損失10百万円（前年同期は営業損失3百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は987億7百万円となり前連結会計年度末に比べ78億74百万円減少しました。受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権の減少が主な要因であります。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は507億40百万円となり前連結会計年度末に比べ113億57百万円減少しました。支払手形及び買掛金、電子記録債務の減少が主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は479億66百万円となり前連結会計年度末に比べ34億82百万円増加しました。利益剰余金の増加が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ49億36百万円増加し、当連結会計年度末には185億97百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は42億26百万円（前年同期は5億45百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益（73億41百万円）、売上債権の減少（124億12百万円）等による増加がある一方で、仕入債務の減少（136億14百万円）、法人税等の支払（26億63百万円）等により一部減少したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は8億83百万円（前年同期は7億31百万円の使用）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入（9億33百万円）等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は6億8百万円（前年同期は9億6百万円の取得）となりました。これは主に、短期借入金の純減額（6億96百万円）、自己株式の取得による支出（10億円）、配当金の支払（17億63百万円）等による使用がある一方で、長期借入れによる収入（30億円）により一部相殺されたものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	44.2	45.9	40.9	41.7	48.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.9	22.3	22.4	28.2	36.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	207.2	443.4	984.8	—	284.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	44.7	33.9	17.0	—	22.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、人工知能（AI）、気候変動対策、ロボット技術などの分野で世界的に重要な技術進歩が期待されており、これらは経済の緩やかな回復を促進する要因となると予想しております。国内では、多くの業界における人手不足が深刻な課題となっており、この課題に対処するため自動化技術への投資が続くと見込まれます。

当社は半導体製造装置、ロボット・マウンタ、工作機械、FA装置、車載、設備の6つの業界を成長分野とし注力しております。顧客の在庫過多による手配調整が継続されていること、また、中国経済の景気減速や地政学的リスクの不透明感から、第11次中期経営計画の最終年度である2025年3月期の営業利益予想は30億80百万円と、営業利益目標である70億円を39億20百万円下回る見込みです

このような状況を踏まえて、顧客密着型の営業戦略をさらに進化させるために国内外の組織体制を見直すとともに、以下の戦略を実行することによって収益力の向上を図ってまいります。

- ・商品戦略：仕入先メーカーと戦略的パートナーシップを深め、積極的な拡販活動に取り組みます。
 - ・技術戦略：独自技術を有する企業とのアライアンスを通じて、高付加価値の新商品の開発と拡販を進めます。
 - ・海外戦略：インド等へ生産移管を進める顧客への支援体制を整え、現地代理店としての営業基盤を確立します。
- また、「SDX（サンワDX）」の策定と推進により業務の効率化を図り、業況の早期回復と収益性の拡大に向けた体制を構築し、さらに、脱炭素化を目指す世界的な課題に対しては、当社の「Mission GX」の推進を通じて、新たなビジネスモデルの構築に取り組んでまいります。

2025年3月期の連結業績予想は以下のとおりです。

売上高	1,550億70百万円
営業利益	30億80百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	24億10百万円

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと認識しております。持続的な成長と企業価値の向上のための積極的な事業展開や様々なリスクに備えるための財務健全性とのバランスを考慮したうえで、安定配当を維持しながら中長期的な視点で連結業績に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。

業績連動利益配分の指標として連結配当性向25～35%を目標として実施してまいります。

自己株式の取得につきましても、株主還元や資本効率向上のため、時期及び財政状況に応じて実施することといたします。内部留保につきましては、中長期的な視点に立ち、事業環境の急激な変動に対応出来る企業体質の確立と、中長期的な成長に向けた重点分野への投資を中心に経営基盤強化のために有効活用し、将来の業績向上を通じて利益還元を行ってまいります。

当期の利益配当金につきましては、2024年5月10日開催の取締役会決議により、期末配当を1株当たり50円とし、中間配当（1株当たり45円）と合わせ、年間配当95円とさせていただきます。

当社は、2024年11月4日に設立75周年を迎えます。株主の皆様をはじめとする関係各位のご支援の賜物と心から御礼申し上げます。多大なるご支援をいただきました株主の皆様へ感謝の意を表すために、2025年3月期の期末配当金につきまして1株当たり10円の記念配当を実施いたします。これにより、次期の利益配当金につきましては、この記念配当を加え、1株当たり110円（うち中間配当50円）を予定しております。

また、当社は、2024年5月10日開催の取締役会決議により、株主優待制度を導入することといたしました。株主の皆様の日ごろのご支援に感謝するとともに、より多くの皆様に当社事業に対するご理解を深めていただき、当社の認知度向上及び当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただけるよう、2025年（来年）3月末日より毎年3月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された100株（1単元）以上を保有されている株主様を対象に、保有株数と保有期間に応じてQUOカードを進呈いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,145	19,081
受取手形、売掛金及び契約資産	48,455	38,487
電子記録債権	10,467	8,930
商品	17,488	17,417
仕掛品	3	4
その他	3,871	2,570
貸倒引当金	△167	△141
流動資産合計	94,263	86,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,379	1,354
減価償却累計額	△977	△815
建物及び構築物(純額)	402	539
土地	1,356	1,261
リース資産	768	620
減価償却累計額	△447	△346
リース資産(純額)	320	274
その他	715	745
減価償却累計額	△522	△564
その他(純額)	193	181
有形固定資産合計	2,272	2,256
無形固定資産		
その他	221	166
無形固定資産合計	221	166
投資その他の資産		
投資有価証券	8,324	8,463
繰延税金資産	38	37
その他	1,571	1,547
貸倒引当金	△110	△115
投資その他の資産合計	9,824	9,933
固定資産合計	12,318	12,356
資産合計	106,581	98,707

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,988	16,939
電子記録債務	19,347	15,650
短期借入金	9,557	9,007
リース債務	122	114
未払法人税等	1,378	898
未払費用	2,234	1,529
その他	1,240	984
流動負債合計	59,870	45,124
固定負債		
長期借入金	—	3,000
リース債務	228	188
繰延税金負債	1,046	1,276
資産除去債務	—	190
長期未払金	52	51
役員退職慰労引当金	124	137
退職給付に係る負債	775	770
固定負債合計	2,227	5,615
負債合計	62,097	50,740
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,727	3,727
資本剰余金	3,544	3,587
利益剰余金	31,742	34,986
自己株式	△812	△1,680
株主資本合計	38,202	40,620
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,319	4,544
為替換算調整勘定	1,962	2,801
その他の包括利益累計額合計	6,282	7,346
純資産合計	44,484	47,966
負債純資産合計	106,581	98,707

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	181,013	166,138
売上原価	157,974	144,360
売上総利益	23,039	21,778
販売費及び一般管理費	15,408	15,562
営業利益	7,630	6,215
営業外収益		
受取利息	22	16
受取配当金	145	154
仕入割引	86	79
受取家賃	140	146
為替差益	—	11
その他	209	243
営業外収益合計	604	651
営業外費用		
支払利息	137	183
売上債権売却損	43	28
為替差損	351	—
その他	27	23
営業外費用合計	560	235
経常利益	7,675	6,631
特別利益		
固定資産売却益	—	8
投資有価証券売却益	12	701
関係会社株式売却益	21	—
特別利益合計	34	710
税金等調整前当期純利益	7,709	7,341
法人税、住民税及び事業税	2,290	2,201
法人税等調整額	△74	133
法人税等合計	2,215	2,334
当期純利益	5,493	5,007
親会社株主に帰属する当期純利益	5,493	5,007

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	5,493	5,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	598	225
為替換算調整勘定	937	838
その他の包括利益合計	1,535	1,064
包括利益	7,029	6,071
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,029	6,071
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,727	3,549	26,867	△867	33,277
当期変動額					
剰余金の配当			△618		△618
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,493		5,493
自己株式の取得				△0	△0
譲渡制限付株式報酬		△5		55	50
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△5	4,875	55	4,925
当期末残高	3,727	3,544	31,742	△812	38,202

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,721	1,024	4,746	38,023
当期変動額				
剰余金の配当				△618
親会社株主に帰属する 当期純利益				5,493
自己株式の取得				△0
譲渡制限付株式報酬				50
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	598	937	1,535	1,535
当期変動額合計	598	937	1,535	6,460
当期末残高	4,319	1,962	6,282	44,484

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,727	3,544	31,742	△812	38,202
当期変動額					
剰余金の配当			△1,763		△1,763
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,007		5,007
自己株式の取得				△1,000	△1,000
譲渡制限付株式報酬		43		132	175
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	43	3,243	△867	2,418
当期末残高	3,727	3,587	34,986	△1,680	40,620

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	4,319	1,962	6,282	44,484
当期変動額				
剰余金の配当				△1,763
親会社株主に帰属する 当期純利益				5,007
自己株式の取得				△1,000
譲渡制限付株式報酬				175
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	225	838	1,064	1,064
当期変動額合計	225	838	1,064	3,482
当期末残高	4,544	2,801	7,346	47,966

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,709	7,341
減価償却費	398	422
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△179	△5
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	△20
受取利息及び受取配当金	△167	△171
支払利息	137	183
為替差損益 (△は益)	94	52
投資有価証券売却損益 (△は益)	△12	△701
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△8
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,905	12,412
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,017	545
その他の資産の増減額 (△は増加)	508	1,530
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,638	△13,614
未払消費税等の増減額 (△は減少)	101	△87
その他の負債の増減額 (△は減少)	349	△963
その他	△46	26
小計	1,615	6,941
利息及び配当金の受取額	167	133
利息の支払額	△146	△185
法人税等の支払額	△2,182	△2,663
営業活動によるキャッシュ・フロー	△545	4,226
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△74	△117
有形固定資産の売却による収入	—	150
投資有価証券の取得による支出	△250	△14
投資有価証券の売却による収入	15	933
その他	△422	△68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△731	883
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,066	△696
長期借入れによる収入	—	3,000
長期借入金の返済による支出	△2,400	—
リース債務の返済による支出	△140	△148
自己株式の取得による支出	△0	△1,000
配当金の支払額	△618	△1,763
財務活動によるキャッシュ・フロー	906	△608
現金及び現金同等物に係る換算差額	466	434
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	95	4,936
現金及び現金同等物の期首残高	13,565	13,661
現金及び現金同等物の期末残高	13,661	18,597

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に電機部門・電子部門・機械部門の各取扱製品の販売を主たる業務としており、国内においては当社が、海外においてはアジア、欧米の各地域の現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案しておりますが、経済的特徴・製品そして市場等の類似性を勘案し、地域ごとに集約して、「日本」、「アジア」及び「欧米」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、電動機、制御装置、産業用ロボット、電子機器及び部品、産業用機械、工業計器及び計装類の販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2, 3	連結 財務諸表 計上額 (注) 4
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	115,891	58,475	5,821	180,188	825	181,013	—	181,013
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,821	5,888	1,291	25,000	21	25,022	△25,022	—
計	133,712	64,364	7,112	205,189	846	206,036	△25,022	181,013
セグメント利益又は損 失(△)	5,354	2,581	△48	7,888	△3	7,884	△253	7,630
セグメント資産	82,898	27,516	2,930	113,346	1,077	114,423	△7,842	106,581
その他の項目								
減価償却費	289	76	29	395	3	398	—	398
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	215	64	87	366	—	366	—	366

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△253百万円には、セグメント間取引消去12百万円及び棚卸資産の調整額△265百万円が含まれております。

3. セグメント資産の調整額△7,842百万円は、セグメント間債権・債務の相殺消去等であります。

4. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2, 3	連結 財務諸表 計上額 (注) 4
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	102,854	56,450	6,096	165,401	736	166,138	—	166,138
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,696	4,743	873	17,313	36	17,350	△17,350	—
計	114,550	61,194	6,970	182,715	773	183,489	△17,350	166,138
セグメント利益又は損 失 (△)	3,638	2,344	147	6,130	△10	6,120	95	6,215
セグメント資産	76,337	24,605	3,029	103,972	990	104,963	△6,256	98,707
その他の項目								
減価償却費	303	82	33	419	3	422	—	422
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	141	63	12	217	2	220	—	220

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額95百万円には、セグメント間取引消去14百万円及び棚卸資産の調整額80百万円が含まれております。

3. セグメント資産の調整額△6,256百万円は、セグメント間債権・債務の相殺消去等であります。

4. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	電機部門	電子部門	機械部門	合計
外部顧客への売上高	33,777	135,590	11,646	181,013

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	アジア (中国除く)	その他	合計
119,214	41,143	14,790	5,864	181,013

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

各顧客への売上高が、連結損益計算書の売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	電機部門	電子部門	機械部門	合計
外部顧客への売上高	33,350	117,449	15,338	166,138

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	アジア (中国除く)	その他	合計
105,997	41,523	12,602	6,016	166,138

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

各顧客への売上高が、連結損益計算書の売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,873.36円	1株当たり純資産額 3,174.19円
1株当たり当期純利益	355.08円	1株当たり当期純利益 329.87円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	5,493	5,007
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	5,493	5,007
期中平均株式数 (千株)	15,472	15,179

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

役員の異動につきましては、2024年4月1日付「組織変更及び主要人事に関するお知らせ」にて既に発表済みであります。

(2) 仕入、受注及び販売の状況

①商品仕入実績

当連結会計年度の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	94,205	82.4
アジア (百万円)	45,590	104.4
欧米 (百万円)	3,977	82.6
報告セグメント計 (百万円)	143,773	88.3
その他 (百万円)	517	85.3
合計 (百万円)	144,291	88.3

②受注状況

当連結会計年度の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	81,699	66.4	36,176	63.1
アジア	48,058	80.4	13,977	62.5
欧米	6,262	103.6	1,968	109.2
報告セグメント計	136,021	72.1	52,122	64.0
その他	873	113.4	241	230.8
合計	136,895	72.2	52,364	64.2

③販売実績

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	102,854	88.8
アジア (百万円)	56,450	96.5
欧米 (百万円)	6,096	104.7
報告セグメント計 (百万円)	165,401	91.8
その他 (百万円)	736	89.3
合計 (百万円)	166,138	91.8

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。